

## 放送ストリーミング情報収載

### 放送ストリーミング情報【2016No.59】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：ベルリンフィル Digital Concert Hall

作曲家：ガブリエル・フォーレ

曲名：レクイエム

演奏：ベルリン放送合唱団、クリスティアーネ・カルク（ソプラノ）、アドリアン・エレート（バリトン）、ギース・レーンナールス（合唱指揮）、ティーレマン指揮  
ベルリンフィル

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/22397>

概要：

2016年1月9日、ベルリンフィル大ホールでの演奏です。



サイトの解説には次のような文が掲載されています。

「あなたのピエ・イエズは、モーツァルトのアヴェ・ヴェルムと同じように唯一無二の存在です」。1916年、サン＝サーンスは弟子のフォーレにこう書き記しました。ここで指しているのは、フォーレが1888年に初演した自作のレクイエムの中にあるソプラノ独唱曲のこと。音楽史の中でも異彩を放つこの美しい「死者のためのミサ曲」について、フォーレ自身はこう語っています。「私のレクイエムは、死に対する恐怖感を表現していないと言われており、なかにはこの曲を死の子守歌と呼んだ人もいます。しかし、私には、死はそうのように感じられるのであり、それは苦しみというより、むしろ永遠の至福の喜びに満ちた開放感に他なりません。私は非常に長い間、葬儀でのオルガン伴奏を勤めたので、直感的に何か違うものを作ろうと思ったのかもしれませんが。」

上記解説のようにまさに永遠の眠りにつく死者のための子守歌のような曲でソプラノは死者を慈しむように静かに歌いあげていきます。また、ワーグナーのスペシャリストでもあるティーレマンの「意外な超名演」というキャッチフレーズがあるとおり、ワーグナー

ものの演奏とは趣を異にしたレクイエムで、ティーレマンはベルリンフィルを静かに歌わせていきます。